

夏祭りが今年もやってくる



令和6年 8月14日 18:30 開始

平佐東小学校 校庭（雨天時 体育館）
先着50家族様粗品（エコバック）進呈
豪華賞品も50名様に大当たりします。



昨年は家族連れの方々に大勢お越しいただき有難うございました。500名を超える来場者で大変賑わいあちらこちらで懐かしい顔が揃い、楽しい時を過ごしていらっしゃいました。今年も花火やカラオケ・踊りで楽しんでいただきますように、暑い最中ではありますが、スタッフ一同元気に頑張りますので、皆様のご来場をお待ちしております。

あゆみサークル始動

7月10日美山遊陶館へ体験研修へ行きます。誰でも参加できます。コミセンまでお電話下さい。

はんとけん体操サロン

毎月第3土曜日にはんとけん体操の体験サロンをしています。参加自由です。



今年も紫陽花が綺麗な花をつけました



第15回 平佐東レキバナ(歴史話)講話 (茶園三洋さん)

飯母・南方(みなみかた)神社と鐘踊り・太鼓踊り?

祭神・・・建御名方神(たけみなみかたのかみ)

創建年・・・明和5年(1768)

旧称・・・諏訪大明神社(すわだいまみょうじんじや)、諏訪上下(かみしも)大明神社

俗称・・・御諏訪様(おすわさあ) 以上『川内の神社祠一川南編』より

故飯母昭治さんによれば、この神社は農耕の神様であるが、明和以前に建てられたものは、「諏訪神社」の社名であった。飯母さんは、「諏訪神社」から「南方神社」への改名には当時の薩摩藩の関与があったのではないかと話されていた。地域で、集落の鎮守として創建しようと話し合いがあって、飯母家(氏子総代)が中心となって福留家、森園家、茶園家、原園家等12家により、一日夫(成年男子が一日働く事)と金500貫を出し合って現在地に創建した。

この事柄は、銘板に墨書の記録が現存しており大切に保管されているが、長い年月を経ており文字が不明瞭になり、判読しにくくなっていると心配されていた。終戦までは、旧6月23日を祭礼の日と定めて氏子や近親者が集い、祭礼を執り行ってきた。祭りの後には鐘踊りなども奉納されてきた。また、総代の飯母家においては麦酒(ハクチサケ)を造り、直会(ナオライ: 神前に提供された酒や供物で行われる宴会)も行われた。

昭和32年当時小組合長(現自治会長)から神社に関する一切の権限をなごち郷(飯母上)へ移管して欲しいかの申し出があり、神社について山林も神社地として飯母家から分筆移管された。昭和62年社殿の老朽化により大工茶園泉氏、左官茶園輝氏に依頼して建替えが行われた。これが現在の社殿である。

現在ではなごち郷の氏子(全世帯)において運営・管理等の奉仕作業がなされている。令和3年に鳥居建替えと令和4年に鳥居額束(がくそく)が新調された。毎年12月第4週目日曜日に神社祭りを氏子で行っている。飯母昭治氏の話で「鐘踊り」とあったが、人によってはテコ(太鼓)踊りとも言ったり、私たちのこども時分には「ズシキャンキャン」と呼んでいた。8月の樋脇商店街の夏祭りに「鐘踊り」連が繰り出して行った記憶が鮮明に残っている。



鳥居も社殿もまだまだ綺麗です。



Nさんの田んぼに蓮の花が咲きました。メダカもいっぱい泳いでいます。

1人 片道 300円

なるべく乗り合わせでの、ご利用をお願いします。

予約や利用の仕方など、詳しく聞きたい方は、コミセンまで連絡ください。



平佐東地区
コミュニティセン
ター
Tel 29-2056

- 7月 6日(土) 投票所開設準備
- 7日(日) 県知事選挙
- 10日(水) あゆみサークル研修
民児協
- 13日(土) 中央中東地区PTA
- 18日(木) 第2回夏祭り実行委員会
- 20日(土) はんとけん体操
- 28日(日) 紫陽花草払い
花種子配布

☆ 7月慰霊碑掃除当番 ..木屋園自治会